

トランスファーガード 取付要領書

| 車名：ジムニー JB64/74系 | 年式：18.07- | 適合：ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「トランスファーガード」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



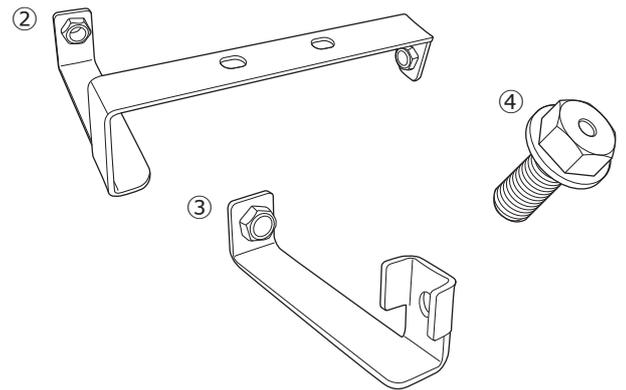
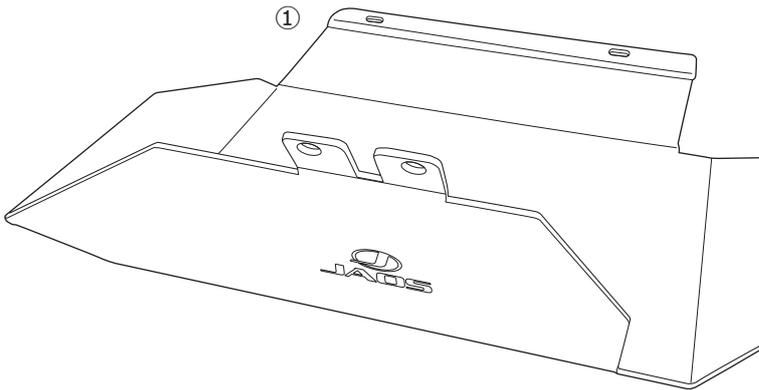
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：約1.0時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



■ 取り付けに必要な工具

一般工具 トルクレンチ 軍手 保護シート 保護テープ 養生テープ マスキングテープ

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	トランスファーガード	1	③	ブラケットB	2
②	ブラケットA	1	④	フランジ付き六角ボルト	3

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

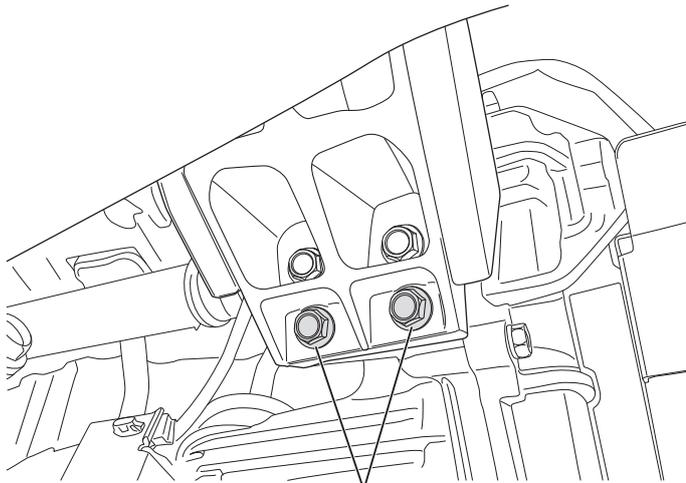
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



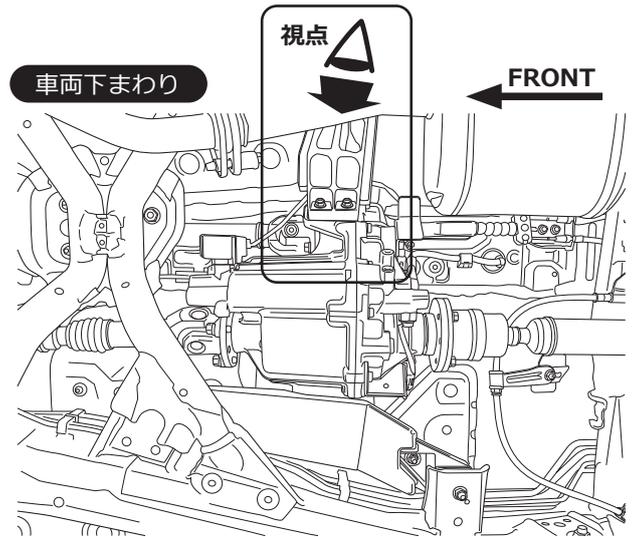
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 純正部品の取り外し



この純正ボルトを取り外す

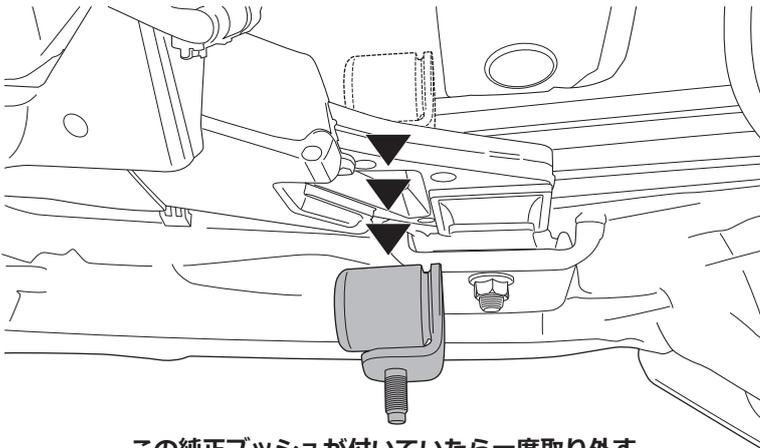


□図示の純正ボルト2本を取り外します。

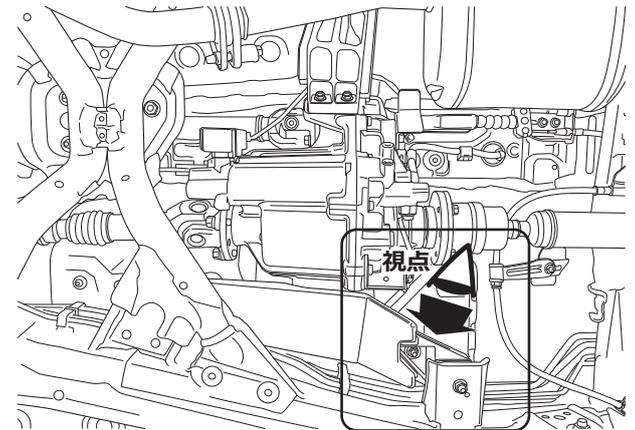
アドバイス

取り外した部品は再使用するため、大切に保管してください。

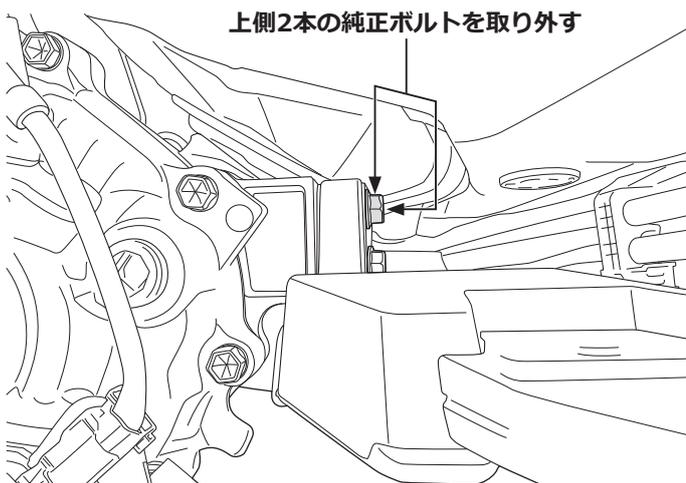
純正部品の取り外しは、車両の技術マニュアルに従い作業を行ってください。



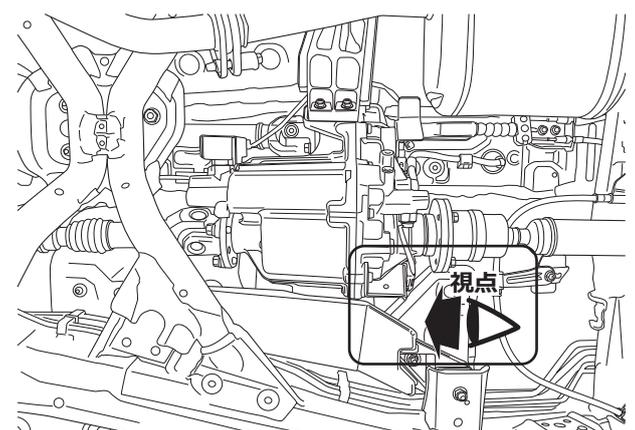
この純正ブッシュが付いていたら一度取り外す



□作業スペースを確保するため、車両に図示の純正ブッシュが付いていたら一度取り外します。



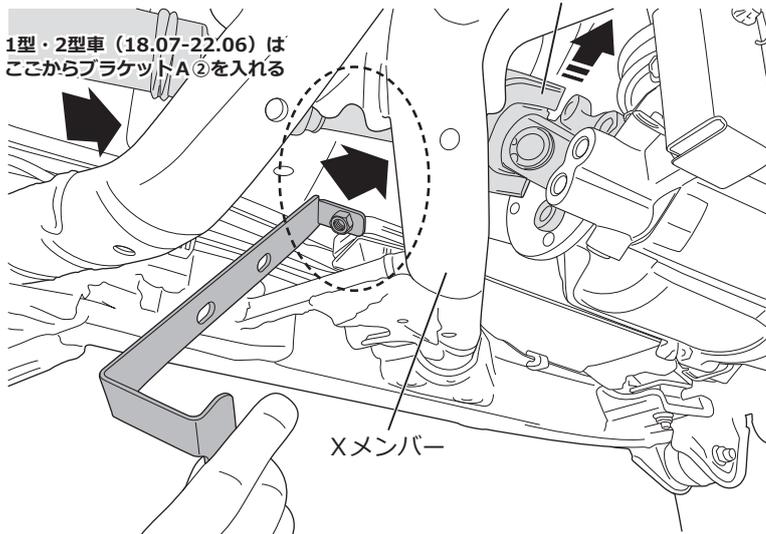
上側2本の純正ボルトを取り外す



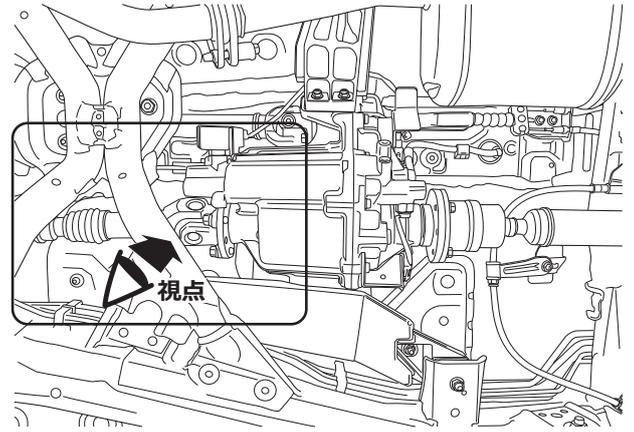
□図示の箇所から上側2本の純正ボルトを取り外します。

フロントプロペラシャフトを内側に少しずらす

1型・2型車 (18.07-22.06) は
ここからブラケットA②を入れる



ブラケットA②を挿入するためのスペースをつくる

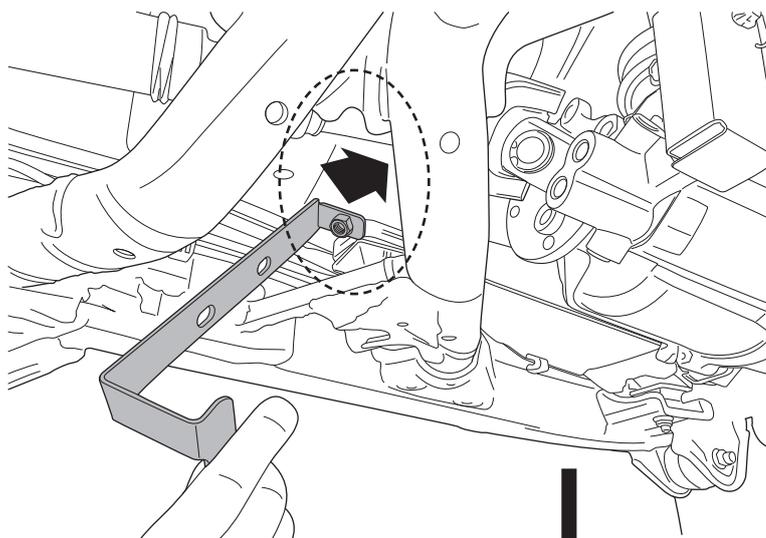


□ブラケットA②を挿入するスペースをつくるため、フロントプロペラシャフト後方のボルトを取り外し、フロントプロペラシャフトを少し内側にずらします。

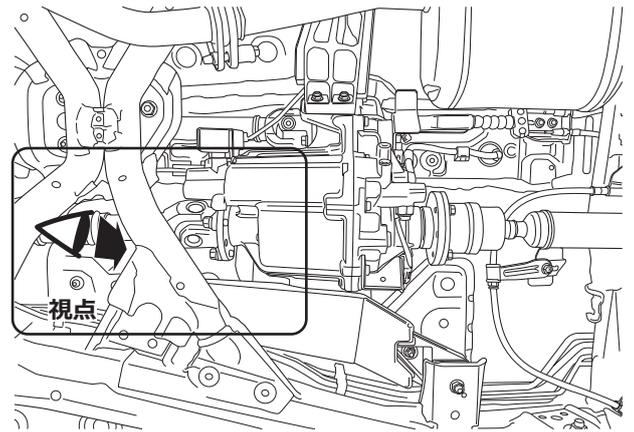
アドバイス

1型・2型 (18.07-22.06) 車はフロントプロペラシャフトをずらさず、図示の前方スペースからブラケットA②を挿入し、純正ボルト固定位置まで移動してください。必要に応じて干渉する部分を養生してください。

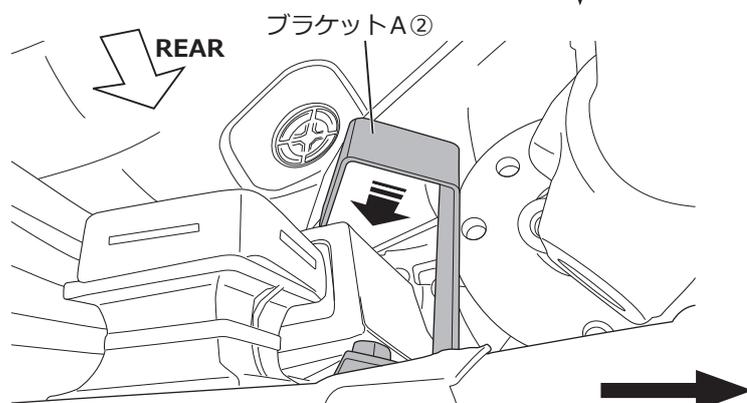
2. ブラケットA②の取り付け



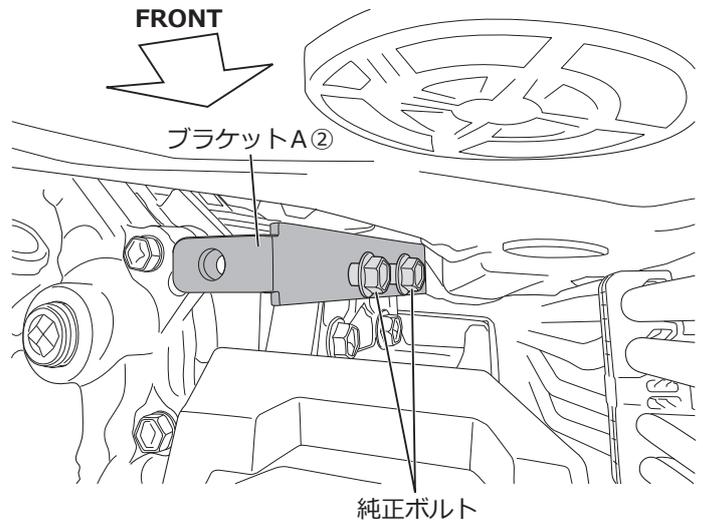
ここからブラケットA②を挿入する



□図の箇所からブラケットA②を挿入します。



障害物をかわすように調整しながら後方に入れていく

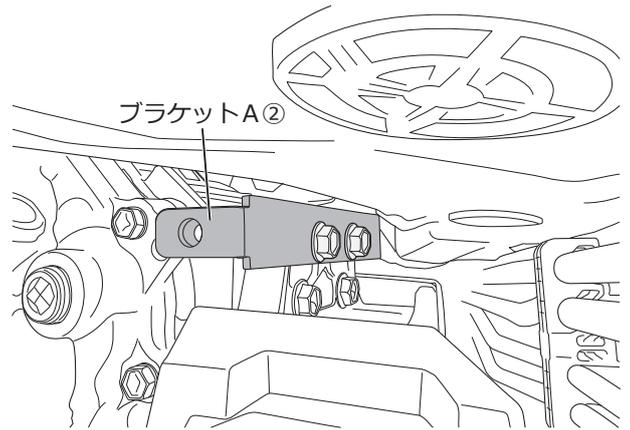
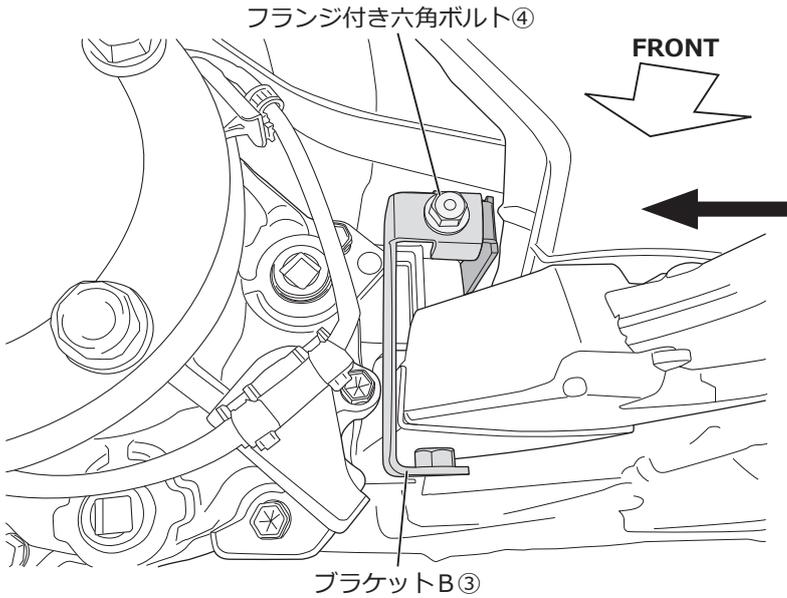


□図を参照し、ブラケットA②を純正ボルト固定位置まで入れてあげがい、純正ボルトで仮固定します。

注意

「仮締め・仮組み・仮固定」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。

3. ブラケットB③の取り付け



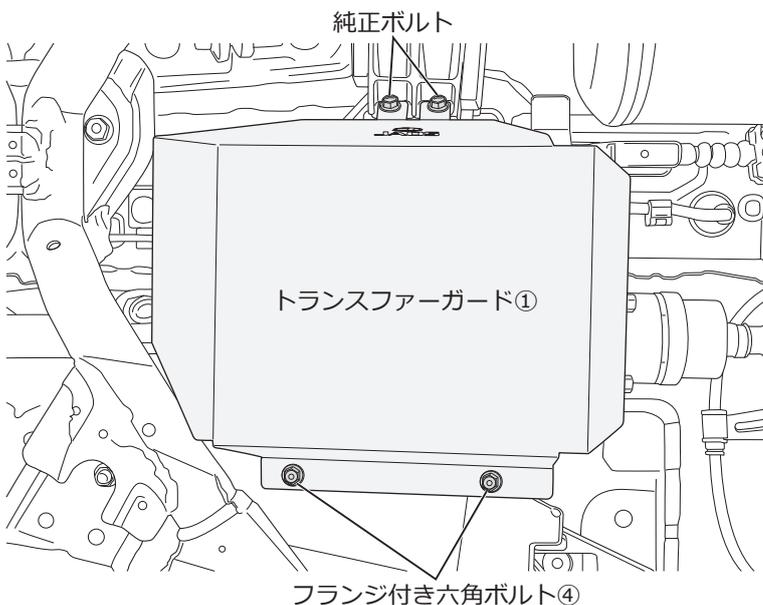
□仮固定したブラケットA②に、フランジ付き六角ボルト④を使用してブラケットB③を仮組みします。

□フロントプロペラシャフトをもとに戻します。

⚠ 注意 フロントプロペラシャフトはこの時点で必ずもとに戻してください。トランスファーガード①を取り付けたあとでは、もとに戻すことができません。

🔧 アドバイス 純正ボルトはメーカー規定のトルク値で締め付けてください。

4. トランスファーガード①の取り付け



□トランスファーガード①をトランスファーにかぶせるように取り付けます。

□図を参照し、純正ボルトとフランジ付き六角ボルト④で仮固定します。

固定穴の間隔が短いほう：純正ボルト

固定穴の間隔が長いほう：フランジ付き六角ボルト④

□取り付け状態（隙や干渉がないこと）を確かめ、仮締めしていたボルトを本締めします。

フランジ付き六角ボルト④締め付けトルク [27 N・m]

※純正ボルトはメーカー規定のトルク値で締め付けてください。

⚠ 注意 「1. 純正部品の取り外し」で純正ブッシュを取り外した場合は、必ずもとに戻してください。

取り付け状態の確認



注意

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルトの締め忘れなどにより本体が脱落するおそれがあります。ありたいへん危険です。